

市長の施政方針に対し 各会派の代表質問が行われました

第 1 回定例会初日の 2 月 28 日に、針谷力市長による平成 30 年度の市政運営の基本方針並びに施策について述べる施政方針演説が行われました。

3 月 12 日には施政方針に対し、各会派の代表者が代表質問を行いました。



代 表 質 問

質問と答弁の概要をお知らせします。



真政会

(質問者：黒川 輝男 議員)

「華のある都市(まち)古河」 の実現化について

問 人が生き生きとして、明るく生きる古河市の実現に向け、具体的なアプローチと有効な施策をどのように進めるのか伺う。

答(市長) 地域経済の活性化を図るため、さまざまな地域資源を生かした取り組みを進めている。都市のにぎわい創出は、民間事業者の市内進出と活発な事業展開が不可欠であるため、進

出しやすい環境づくりにも努めていきたい。

都市基盤の整備推進について

問 南古河駅設置に伴う大堤地区の進め方について、今後の開発や区画整理等を、市長はどのように考えるかを伺う。

答(市長) 市内部や県との協議、他の類似例の研究などを進め、地権者に方針を提示できるよう努力していく。

市民サービスについて

問 ①市民が集い学べる、そして楽しめる施設を、合併をした象徴として進めるべきと思うが、市長の考えを伺う。②庁舎

ロビーにおける案内等を市長が自ら先頭に立ち、部課長等も市民の中に進んで入り、サービスをする施策を取るべきと思うが、市長の考えを伺う。

答(市長) ①最近では文化施設の建設を求める市民運動も行われているので、状況を見極め対応していきたい。②管理職等が来庁者へ案内や誘導などを行いスムーズな対応ができるよう、実施の方法を具体的にどのようにしたらよいかも含め検討していきたい。

